

神流町小中学校 PTA広報



平成27年度 第2号
神流町小中学校PTA広報委員会

「離れなご」
神流町教育長 山田孝行



子どもを育てていく過程で、それぞれの時期において『離してはいけない』大切な四つのがらがある。まず、乳児期は、「肌を離さない」こと。特に、お母さんとのスキンシップは安心感を与えます。そして、次の幼児期は、「手を離さない」ことです。ヨチヨチ歩きができるようになり、何かとハラハラとさせられることが多い時期です。

三つ目の少年前期（小学校就学時）は、「目を離さない」こと。行動範囲が広がる大人の見えないところで活動が多くなります。やさしく見守りましょう。最後に少年後期（中学校（高校））。多感な時期です。この時期は「心を離さない」ことが大切です。何れ、しっかりと独り立ちし親から離れて行きます。

「梅と桜」
中学校長 飯野 聡



春。色々な花が我々の眼を楽しませてくれる。まず白梅が咲き、紅梅、木蓮、桜の便り…。季節の移ろいを感じられる好季節到来である。

梅と桜は日本の春を代表する花である。また、梅と桜ほど対照的な花もない。まず違うのは、その散り際である。梅は少しの雨風にも耐えるが、桜は雨風に弱い。そして枝の手入れである。梅は剪定をしないと枯れ枝が出て花も綺麗に咲かない。逆に桜は枝を切り揃えると見事さが失われる。梅も桜も、その木に合った手入れをしてやらないとうまく育つてはくれない。

さて、教育は？個性の尊重の大切さは皆心得ているが、果たして、親は教師は個性に合った教育をしているであろうか？これからの季節、梅と桜を見ながら、教育について常に考える大人でありたい。

小学校 修学旅行

みんなの絆が深まった
修学旅行

新井 伶旺

楽しみにしていた修学旅行、鎌倉の班行動では、道をまちがえて、迷ってしまうのではないかと心配していましたが、班三人で協力したり、人に尋ねたりして、きちんと目的地に着くことができました。この修学旅行でみんなの絆が深まったのを感じました。



修学旅行

黒澤 光一

修学旅行で一番楽しかったのは、鎌倉でいろいろな所を見学したこと。特に楽しかったのは、小町通りです。お店によっておみやげを見た、モカソフトを食べたり、お買い物したりしたことが楽しかったです。一人でお買い物ができただけで、大人になってもできそうだと思います。

一生の思い出

松村 春輝

十一月十七日に修学旅行に行きました。班行動では、神社の歴史や、みんなで食べたすし、大仏の説明などが印象に残りました。二日目は、飛行機のことや科学のこと、国会では何をしているかなどを学べました。学んだことをいかして、これからがんばりたいです。



小学校 運動会

最後の運動会

黒田 匠

ぼくは、今年の運動会で団長として、最初から最後までみんなをまとめ、協力できました。その中でも全員リレーが一番がんばりましたが、順位も考え、一位になることができました。運動会の総合順位は優勝でした。最後の運動会はとも思いうれしかったです。

つな引きと応援歌

田中 友紀乃

運動会ががんばったことは、つな引きです。団のみんなで協力して、すべての対戦で勝てました。応援歌はSEKAINO OWARAIの「RPG」の替え歌で、大きな声で歌うことができました。団長として、みんなをまとめ、精一杯がんばれたと思います。

最高の運動会

茂木 美澤

運動会の思い出は、団のみんなを力合わせてがんばれたことです。結果は二位でしたが、最高の運動会でした。厳しい練習についてきてくれた団のメンバーにとっても感謝しています。とてもいい思い出になりました。



小学校マラソン大会

最後までがんばれたマラソン大会

平松 桂

私は、小学校最後のマラソン大会で最後までがんばることができました。私はどうして三位以内に入りたいと思っていました。そして、あきらめずがんばった結果、三位に入ることができました。三うれしかったです。

マラソン大会

新井 望天

十一月二十九日に校内マラソン大会がありました。「始まるぞ」と、走るずっと前からきんちようがはしりました。そして、自分の番になつてみんなが走り出すと少し楽しくなりました。結果は目標にとどかなかつたけど、最後までがんばって走りきれたので、良かったです。

最後のマラソン大会

松村 菜々美

十一月二十九日にマラソン大会がありました。結果は二位で七分二十六秒でした。昨年は、七分三十九秒で今年と比べて十三秒速くなりました。練習よりも速く、自己ベストを出すことができました。しっかりと練習をして良かったと思います。いいマラソン大会になりました。

小学校 環境整備

九月五日の早朝より、保護者十七名、教職員十三名が参加し作業が行われました。小学校での作業内容は、特別教室の蛍光灯拭き、エアコンのフィルターと通風口の掃除、床掃除とワックス掛けでした。

蛍光灯磨きや、エアコンのフィルターと通風口の掃除は上を向いての作業が多く、きつと首や腕が痛くなったことと思います。また、床拭き清掃は、頑固な汚れも有り、悪戦苦闘をされたのではないのでしょうか。保護者の皆様の機敏な動きにより、予定終了時刻よりも早く作業を終了することができました。

お陰さまで、子どもたちは、快適な環境のもとで生活を送ることができています。ご協力ありがとうございました。



小・中学校 伝統芸能教室

九月四日(金)、中里中学校体育館にて伝統芸能教室が開催されました。

生徒の感想

○女性と男性で踊りが違っていったのが面白かったです。全員で口を使い、合奏するのが楽しかったです。

○平安時代の姫の衣装を着ることができ、大変でしたが面白かったです。楽しかったです。なかなか見ることのできない舞台でしたし、日本舞踊について知ることができて良かったです。

○太鼓をやって、とても貴重な体験ができて良かったです。日本の伝統的な音楽は素晴らしいものだと思えて感じることができました。

○僕は「さらし」の体験をさせてもらいました。簡単そうでしたが、やってみるととても難しかったです。その複雑な動作から生み出される美しさや、伝統芸能の良いところなのかなと思いました。



中学校 体育祭

町の体育祭が雨天中止になつてしまったため、十月十三日(火)、中里中学校校庭にて「中里中学校体育祭」を開催しました。

生徒の感想

○自分たちで踊ったソーラン節や、団で協力した団対抗リレーなど、楽しいことが沢山ありました。全力で頑張れたので良かったです。

(一年・小柏来晟)

○朝の時間や授業を使い、一生懸命練習してきました。結果として悔しいところもあり、順位もついてしまいました。生徒全員が笑顔で楽しめたことが一番だと思います。(二年・野村美羽)

○団長としての意気込みはチームのみんなと協力して楽しい体育祭にすることができました。当日は今までの成果を出し切ったと思います。皆と協力できた楽しい体育祭でした。(二年・茂木孝衛)



中学校 文化祭

十一月一日(日)、第八回水明祭が開催されました。生徒たちは練習に練習を重ね、本番当日を迎えました。「Shine For Your Dream」のスローガンのもと、生徒一人一人が自分らしく輝いていた一日でした。

一年生の感想

○練習でがんばった劇やソーラン節で、観客の人たちや自分たちも楽しめて、とても良い水明祭になったと思います。

○今年の水明祭は特に「合唱コンクール」が印象に残っています。最初にやった時とは全く違う「自分」が出せたと思います。

○水明祭を通して、クラスの団結力がより強くなったと思います。また、クラスの一人一人が積極的に意見を出せるようになったと思います。



二年生の感想

○合唱と劇が印象的でした。合唱では最優秀は取れませんでした。劇ではお客さんたちに笑ってもらえたのでよかったです。

本番を通して、クラスで協力したり、互いに声を掛け合ったりするところが成長したと思います。歌の練習も、うまく歌えたりすると「よかったよ！」などお互いに声を掛けられるようになっていました。

○休み時間などに練習した成果が発揮できたと思います。また、全校生徒が団結力を学び、成長することができたと感じます。

○合唱では、練習を積み重ねてきて上達することが目に見えました。全員でやった劇では、注意するところを忘れてしまい、うまくいかなかったところもありましたが、楽しむことができました。



中学校 文化祭 来校者の感想

水明祭の来校者アンケートでいただいた感想をご紹介します。

生徒の皆さんが力を合わせて歌っていて、息の合った合唱に感動しました。先生と生徒の皆さんの合唱では、感動で涙してしまいました。

○限られた人数の中で頑張っている姿に感動しました。わが子の幼い日のことを考えながら、立派に成長したとつくづく思いました。

○学習発表は分かりやすくまとめられていて、見入ってしまったと思いました。一人一人がそれぞれ体験したことをまとめて発表している姿が堂々としていて立派だったと思います。

○生徒たちの一年の成長が感じられる文化祭で感動しました。今日までの準備大変だったと思いますが、本当に素敵な文化祭だったと思います。文化祭を見て、パワーをもらいました。



中学校 環境整備

厳しい残暑が続く九月五日(土)、PTA環境整備作業が行われました。中学校での作業には、保護者十三名、教職員十一名が参加し、部活動で学校に来ていた生徒も協力してくれました。

作業内容は、庭木の剪定や除草、校舎内の高所清掃です。剪定は手際よく進み、庭木がすっきりしました。また、高所清掃では、普段手の届かない場所がとてきれいに、教室や廊下が明るくなりました。

二時間という短い時間で、校舎内外、隅々まできれいになりました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。



中学校マラソン大会

十二月一日(火)、校内マラソン大会が開催されました。快晴の中、生徒は力を出し切り、全員が完走することができました。

最後のマラソン大会。天候にも恵まれとてもうれしかったです。風は少し強かったですが、最後まで走りきることができ、1位も取れて良かったです。自己ベストが出せなかったのが少し残念でしたが、練習も本番も自分が成長するよい機会となりました。

(三年・香西浩樹) 〇本番のコースは坂や風がきつかったけど、最後まで走り切れたので良かったです。保護者の方や先生方が応援をしてくれたので、心強く走れました。だから一位になれたのだと思います。来年もぜひ一位を取りたいです。(二年・飯塚美穂)



PTA保護者より

お世話になりました

新井光代 少し大きかった学生服の丈が足らなくなりそうな姿を見て、「大きくなったなあ」と感じます。その分、悩みや苦しみも大きくなり、立ち止まることもありました。いつも、先生方や友だち、たくさんの方に励まされ、学校生活を送ることができました。今までの経験が、体にも心にも大きな支えになることと思います。先生方や保護者の皆様が大変お世話になりました。ありがとうございました。

子どもがいるから親になれる

波方みゆき 子どもの卒業を目前にして思い出す、ある担任の先生の言葉です。子供の体調不良のため、病院を転々とし、平常心を失っていた私の心に深く響きました。それを機に、改めて家族で向き合うことができ、中学三年生からは笑顔が増え、楽しく中学校生活を送ってくれました。これからは子どもとともに、親として成長したいと思えます。見守り、そしてご指導してくださったすべての先生方と保護者の皆様、ありがとうございました。

PTA体育委員会

十一月二十日(金)に、

PTA親善球技大会を開催しました。仕事の都合等で参加できなかった方もいましたが、たくさんの方々に参加していただき、六チームに分かれてソフトバレーボールの試合を行いました。

どの試合も和気あいあいとした雰囲気の中で、好プレーあり珍プレーありの白熱した戦いが繰り広げられ、大変盛り上がりました。保護者や先生方が一生懸命にプレーする姿は、応援していた子どもたちにもいい影響を与えたのではないでしょう。

皆様のおかげで大きな怪我もなく無事終了することができました。ありがとうございました。(世話係 福田欣一)



優良PTA 群馬県教育委員会表彰受賞

本PTAの活動が高く評価されての受賞となりました。



編集後記

今年度も残りわずかとなりました。日頃より子供たちのために、ボランティア活動に地域の皆様、保護者の皆様が大変お世話になります。子どもたちが、色々なことを学び、成長してまいります。また、これからも神流町の伝統行事等を学ばせていただき、成長を見守っていただきたいと思います。今回の広報発行にあたり、原稿を寄せてくださった保護者の皆様、会員の皆様、先生方に感謝申し上げます。(世話係 関根 忍)